寄稿　私の戦争体験〈34〉

戦争体験手記募集を見て、お寄せいただいた手記を順次掲載しています。

第34回堺空襲犠牲者殉難地追悼会で紹介された手記です。

74年すぎても消えることのない「堺大空襲」

玉田　鉄子（堺区南旅篭町）

昭和20年7月10日未明、堺市は4度目の大空襲に見舞われました。空襲警報の鳴り響く中、親子三人小さな防空壕に入っている時、表で「B29がいっぱい飛んでくるで、家の中に居ては危ない。皆な外に逃げないと死ぬで」と言われ、親子3人手を取り合って大浜公園に逃げました。あたりは油の入った焼夷弾が真っ赤に燃えて、雨霰の様に降り落ちる中、13歳の私と弟と母は必死で逃げ回りましたが、私の被っていた防空頭巾の端に飛び散った焼夷弾の炎がわずか数秒の間に顔と手足にひろがり大火傷、目が開けられない程に顔がはれ上がり、両手は皮膚が焼けこげ指一本も動かせなくなってしまいました。その痛さにもがき苦しみ、何度も失神する程でした。

朝になると、母と2人で治療を受ける所を探し、やっと警察で治療をしてもらうことができました。しかし、そこへ行くまでの道中ブスブスと燃えている中を歩くのですから、傷が痛くて痛くてどうしようもなかった。治療といっても消毒液を浸したガーゼを張り付け包帯をするだけで傷がはれあがり口を開くこともできず、目も見えにくくなっていました。

父は戦死し、家はまる焼け、食べる物もなく死にたいと思ったことも何度かありましたが、親戚の家（初芝）に寝泊りさせてもらうこととなり、必死で看病してくれる母や弟のことを思うと早く火傷を治すことが一番だと思い、丸一日かけて診療所に通いました。

8月15日、天皇陛下の玉音放送を堺東の駅で聞いた時、もう1カ月早くこの放送があれば家も焼けず、こんな傷も受けてなかったのにと苦しさがこみあげ泣きました。その時の無念は今も忘れません。

やっと半年ほどして少しは傷も治ってきましたが、学校に行き、友達にはげまされ、先生にも力になってもらい、会社に就職することができました。周りの方々がとても明るく私をひっぱってくださって、日々に明るさと笑いを取り戻すことができ、母も喜んでくれました。

でも私も女です。顔に傷のある痛手はかた時も忘れず、人の集まるところに行くのは苦手でした。みんなの様に結婚して家庭を持つことも諦め、一生懸命働きました。火傷のケロイドは74年過ぎた今も消えることはなく、指先も変形し、ものをつかむことさえ痛みを伴います。それにも増して、心の傷は深くアメリカ軍や戦争を恨んでいます。

母も弟も今は亡くなり、87歳女一人淋しく生きる現在、今でも鏡に向かうと戦争への憎しみと怒りがこみ上げてきます。二度とあの恐ろしい戦争がない様にと願います。

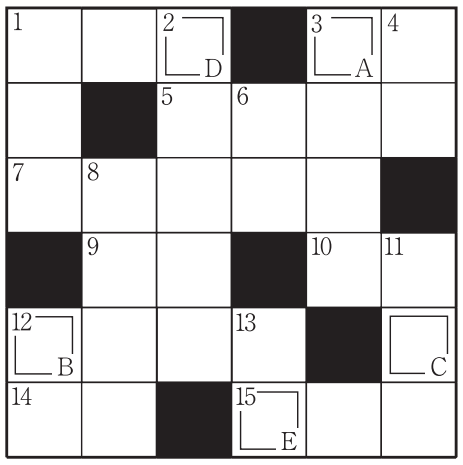
後で知ったことですが、10日の大空襲で東湊の湊小学校は校舎が焼けて講堂だけが残りました。大浜地区は出島町、海岸通り、南半町、南旅篭町、新在家町、少林寺町、寺地町はほとんど丸焼けとなり大きな被害を受けました。英彰小学校横の土居川にかかる住吉橋の手前にたくさんの焼死体が浮かんでいたことを知りました

このアメリカ軍の焼夷弾攻撃で多くの命が奪われ、傷つき、家も焼かれ、食べる物も着る物もなく、なんの罪もない私達のすべてを奪いとりました。アメリカ軍への憎しみは消えません。

お楽しみクイズ　クロスワードパズル

●応募方法／郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、
●あて先／〒590－0821　堺市堺区大仙西町6丁184－2　友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてにご郵送ください。
●しめきり／2019年10月9日(水)消印有効
●当選発表／厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品（図書カード500円分）を。賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。
●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただくことがあります。ご了承ください。

カギを解き、二重ワクに入る文字をＡＢＣ順に並べてできる言葉は何？



タテのキー

①燃え出す。自然――
②大笑い
③転んだ――に骨折して しまった
④与野――、無――派
⑥――たる目的
⑧胃と腸
⑪――休す
⑫――っぷちに立つ
⑬手を替え――を替え

ヨコのキー

①揺り籠から――まで安心の社会保障
③――を食った話
⑤にが笑い
⑦廃品――車
⑨夏目漱石――「草枕」
⑩山へ――刈りに行く
⑫絵を描く厚手の紙
⑭めったにない、珍しいこと
⑮採用の――を受け一安心する

ア	シ	■	ウ	カ	イ
キ	ヤ	ク	マ	■	シ
■	ツ	ラ	■	カ	ヤ
ビ	■	シ	ツ	イ	■
サ	カ	■	ウ	シ	ロ
イ	ツ	ト	キ	■	ン

●７月号の答
「ヤマビラキ（山開き）」
●応募数／89通

短歌

爺の手に長生してと線を足し　宮崎金次郎
曾孫の笑に貰う気概を
五時目覚め世直しビラをまず配り　堺谷九条男
キュウリトマトで朝飯ビール

俳句

短夜や何度も起きて朝仕事　林　研
鳴き止めよ吾子起こすなよ蝉時雨　手嶋　光生
一夜にて萎ゆ女王花げに哀れ　八木マキ子

川柳

減る年金増える献金買うは株　横田　正
二〇〇〇万何故受け取らぬ麻生さん　安東　利彦

＊句を詠む時の情景や思いもお寄せください。
＊俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2019年10月9日（水）です。
＊特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

編集後記

夏は平和に関する催事や企画も多く、毎年平和への思いを新たにする。表現の不自由展に対する脅迫や、検閲とも取れる行政の介入、それに乗じた「慰安婦はデマ」など歴史修正主義の台頭など、本当に怖い。ここで声を上げ続けないと、「戦争はイヤ」「平和憲法守ろう」こんな当たり前の事を口にすることもできなくなってしまう。平和と民主主義は、だれもが安心して住み続けられるまちづくりの基本。友の会としてこだわっていきたい。

メールでのクイズの応募が歓迎される一方、ハガキでの応募をなくさないでとのお便りも。ハガキの受付はなくなりません。手書きのお便りも楽しみにお待ちしています。（明）

クイズ・おたよりなどの受付方法が変わりました

はがき・メール・FAXでも応募できます

クイズの応募、おたより、俳句・川柳・絵手紙などの投稿を、メール・FAXでもしていただけるようになりました。おたより、ご意見、投稿お待ちしています。

メール　tomo-kenkou@mimihara.or.jp
FAX　072-244-7860
あて先　〒590-0821　堺市堺区大仙西町6-184-2　「友の会事務局」

第30回健康友の会みみはら「旅行サークル」バスツアーのご案内

平和と古都名所満喫の旅

と　き…12月1日(日)～2日(月)

集合場所　堺東・合同庁舎前（堺市役所横）
集合時間　午前８時45分（10分前には集合してください）
定　　員　35名
行 き 先　初冬の京都・名所めぐりと雄琴温泉満喫の旅
参 加 費　26000円（１泊４食付・入場料込み）

参加申し込み
健康友の会みみはら事務局まで電話072－244－8061
お問い合わせ
090－9614－4993（旅行サークル事務局・井上）まで